

2023年3月期 第1四半期 決算説明資料

高島株式会社 証券コード8007

2022年8月24日（水）



1 | 2023年3月期 第1四半期 決算概要

2 | 2023年3月期 連結業績予想

3 | 株主還元

1. 2023年3月期 第1四半期 決算概要

**2023年3月期
第1四半期
業績のポイント**

電子・デバイスセグメントにおいて増収増益となるも、
建材セグメント及び産業資材セグメントの低迷により、
売上高、利益ともに前年同期比を下回り、減収減益で着地

**2023年3月期
業績予想**

修正なし

**2023年3月期
配当予想**

修正なし
年間140円（うち中間配当70円）

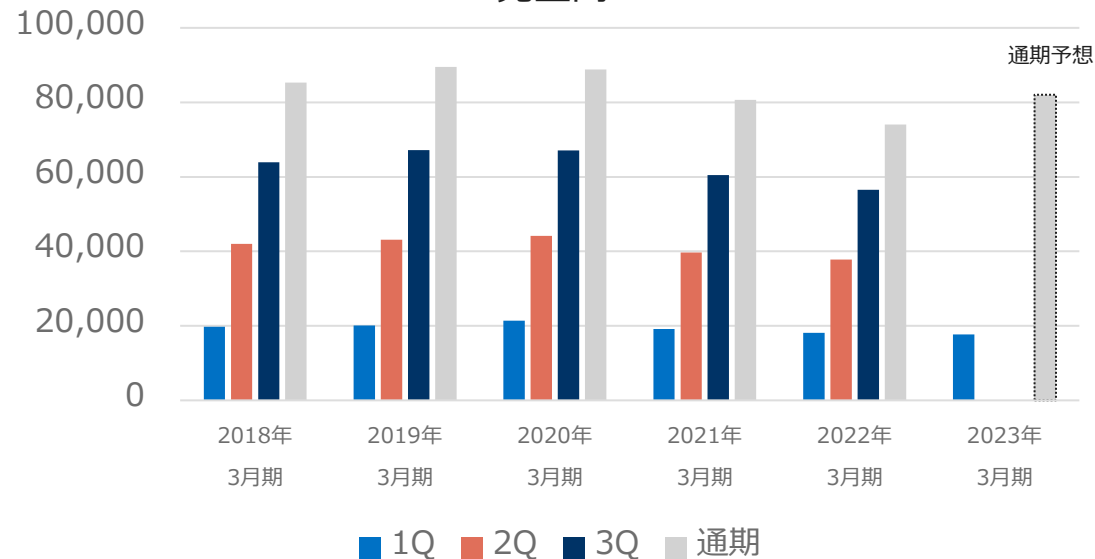
- ✓ 電子・デバイスセグメントにおいて増収増益となるも、
建材及び産業資材セグメントの低迷により、
売上高、利益ともに前年同期比を下回り、減収減益の決算
- ✓ 通期予想に対する進捗率は、売上高で21.6%、親会社株主に帰属する当期純利益で13.7%

(単位：百万円)

科目	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		前年同期比		2023年 3月期 通期予想	進捗率 (対通期 予想)
	額	売上高比	額	売上高比	増減額	増減率		
売上高	18,084	-	17,674	-	△409	△2.3%	82,000	21.6%
営業利益	256	1.4%	188	1.1%	△68	△26.6%	1,800	10.5%
経常利益	324	1.8%	300	1.7%	△24	△7.4%	1,900	15.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	242	1.3%	191	1.1%	△50	△20.8%	1,400	13.7%

(単位：百万円)

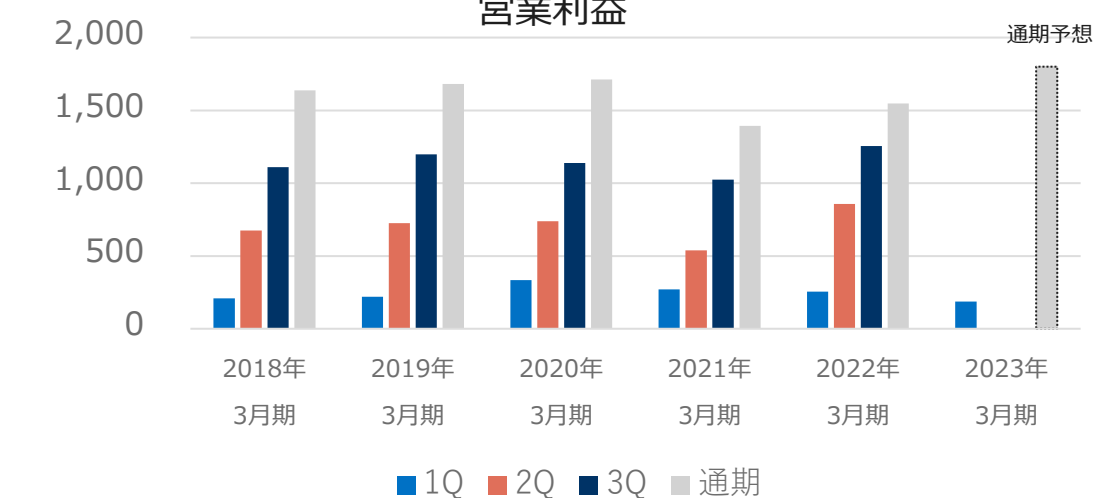
売上高



売上高 **17,674**百万円
前年同期比△2.3%

(単位：百万円)

営業利益



営業利益 **188**百万円
前年同期比△26.6%

前連結会計年度
(2022年3月31日)

総資産：45,176百万円

自己資本比率：40.9%

当第1四半期連結会計年度
(2022年6月30日)

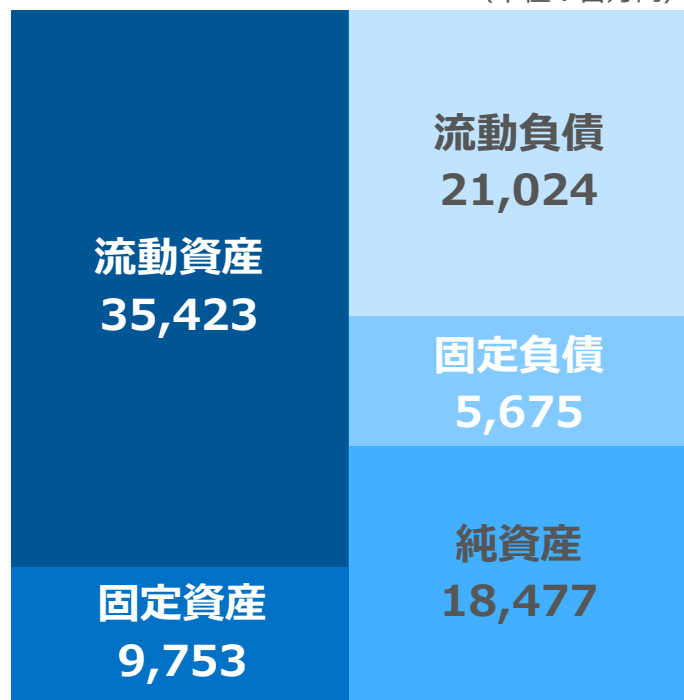
総資産：45,482百万円

自己資本比率：40.4%

+305百万円

△0.5pt

(単位：百万円)



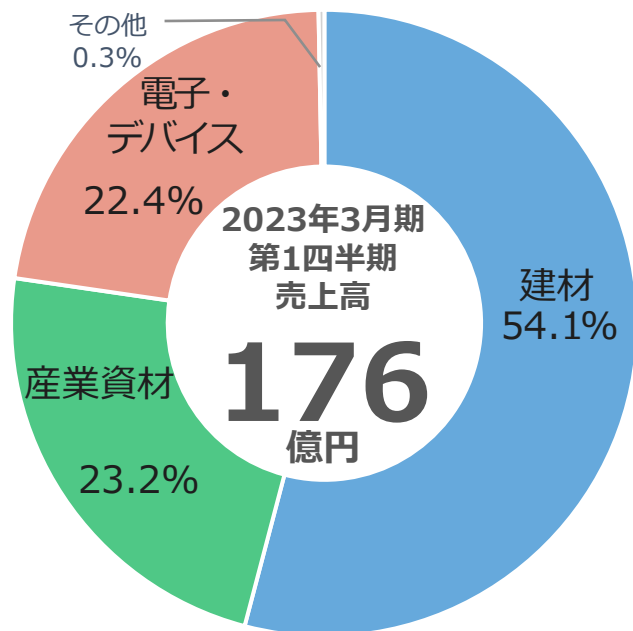
(単位：百万円)



(単位：百万円)

	2022年3月期末	2023年3月期 第1四半期末	増減額	増減率	主な増減要因
資産合計	45,176	45,482	+305	+0.7%	
流動資産合計	35,423	35,513	+90	+0.3%	受取手形、売掛金及び契約資産 △220、商品及び製品+434
固定資産合計	9,753	9,968	+214	+2.2%	
有形固定資産	4,252	4,284	+32	+0.8%	
無形固定資産	514	600	+86	+16.7%	
投資その他の資産	4,986	5,082	+96	+1.9%	投資有価証券+85
負債純資産合計	45,176	45,482	+305	+0.7%	
負債合計	26,699	27,121	+422	+1.6%	
流動負債	21,024	21,422	+398	+1.9%	電子記録債務△475、支払手形及 び買掛金+763、短期借入金+360
固定負債	5,675	5,699	+23	+0.4%	その他+76
純資産合計	18,477	18,360	△117	△0.6%	利益剰余金（配当金の支払） △581、利益剰余金（親会社株主 に帰属する四半期純利益の計上） +191、為替換算調整勘定+214

セグメント実績



建材セグメント

壁材、基礎杭（パイル）、断熱材、太陽光パネル、インテリアなど、建設・建築に関わる様々な商材を取り扱っています。販売網を全国に構築し、企画、設計から施工までの幅広い工程を請け負います。



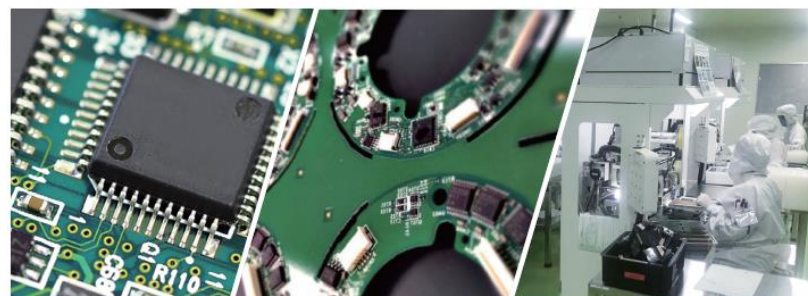
産業資材セグメント

樹脂材料・成形品のほか、鉄道車両用高機能製品、産業用繊維、LED工事やアパレルOEMなど多種多様な商材を取り扱っています。さらにグループ子会社に製造機能を持ち、多様な機能を提供いたします。



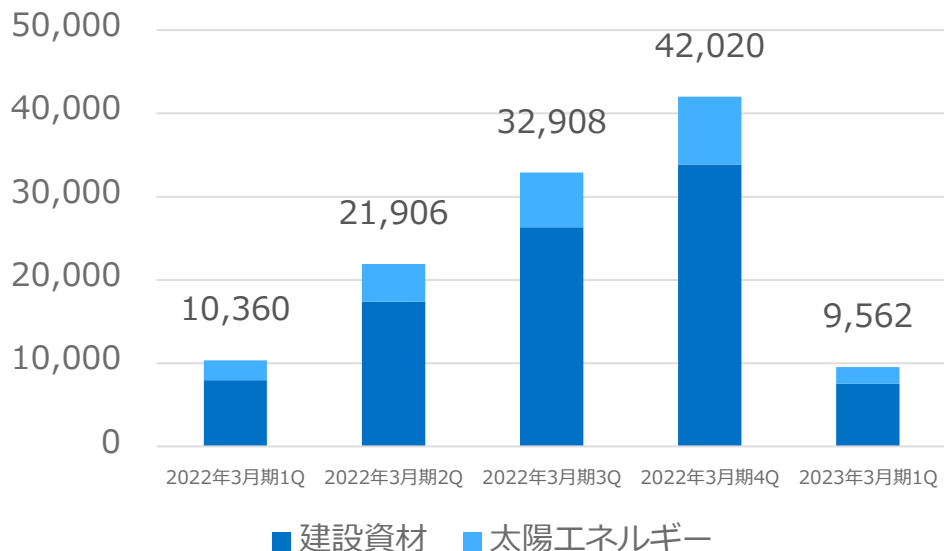
電子・デバイスセグメント

香港に本社を置く iTak(International)Limited を中核会社とし、アジア地域に7社11拠点を擁し、国内外問わず様々な電子デバイス部品を仕入れ・販売する他、お客様のニーズに応じて、海外自社工場（タイ、ベトナム）での組み立て加工も行っています。



売上高

(単位：百万円)



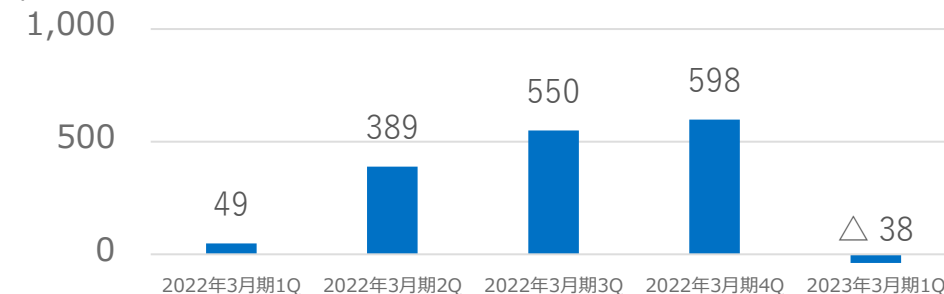
売上高

9,562百万円

前年同期比△7.7%

セグメント損益

(単位：百万円)



セグメント
損失

△**38**百万円

△ 500

セグメント別概況 建材（分野別売上高）



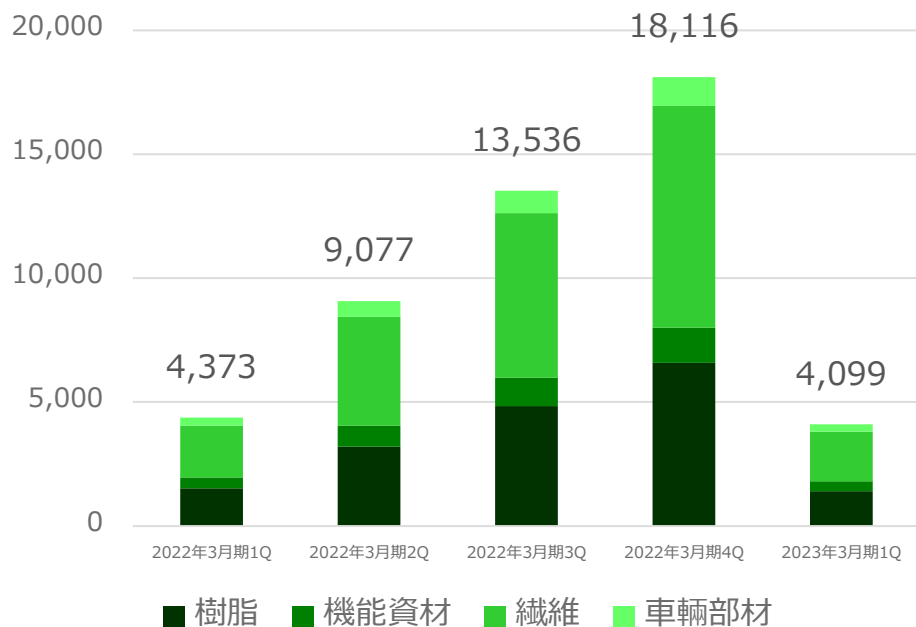
- 建設資材関連分野は、地盤改良工事等において大型案件の受注の谷間となったことで売上高は減少
- 太陽エネルギー関連分野は、太陽光パネル、及び周辺機器の供給遅延の影響を受け低調に推移
- 断熱資材関連分野、住宅資材関連分野は概ね堅調に推移し、利益貢献あり
- 業績拡大に向けた営業活動の増加、システム投資の増加により販売費及び一般管理費が増加し、減収減益

（単位：百万円）

分野	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
建設資材 —住宅・非住宅建設資材の 販売および設計・施工	7,972	7,691	△281	△3.5%
太陽エネルギー —太陽光発電システムや エネルギー商材、 オール電化商材等の販売	2,387	1,871	△516	△21.6%
合計	10,360	9,562	△798	△7.7%

売上高

(単位：百万円)



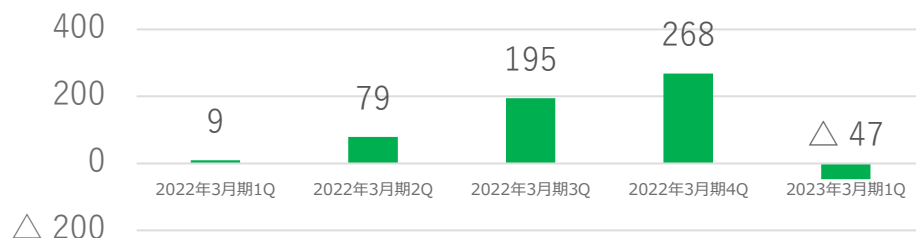
売上高

4,099百万円

前年同期比 Δ **6.3%**

セグメント損益

(単位：百万円)



セグメント
損失

Δ **47**百万円

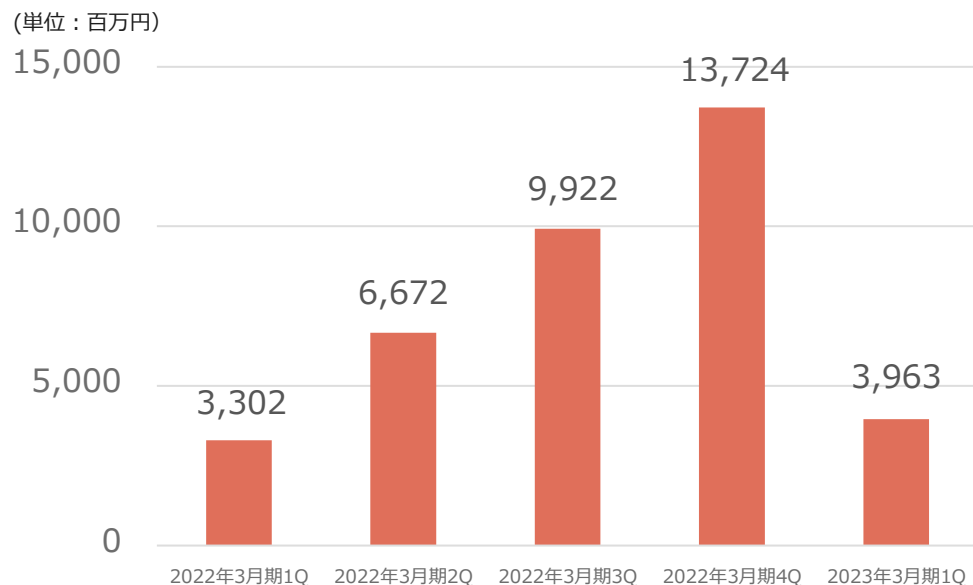
セグメント別概況 産業資材（分野別売上高）

- 繊維関連分野においては、値上げの影響で市場の停滞、需要減で低調に推移
- 樹脂関連分野においては、半導体不足の影響による自動車市場の影響を受けて低調に推移
- 業績拡大に向けた営業活動の増加、システム投資の増加により販売費および一般管理費が増加し、減収減益

（単位：百万円）

分野	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
樹脂				
一搬送資材や樹脂成型品などの設計・加工・販売	1,514	1,564	+50	+3.4%
機能資材				
一研磨フィルムなど工業資材の販売やLED施工	449	407	△41	△9.2%
繊維				
一重布、アパレル、人工皮革、縫製品等の販売・加工	2,084	1,835	△248	△11.9%
車両部材				
一鉄道車両向け内外装部材の設計・加工・販売	325	291	△34	△10.6%
合計	4,373	4,099	△273	△6.3%

売上高

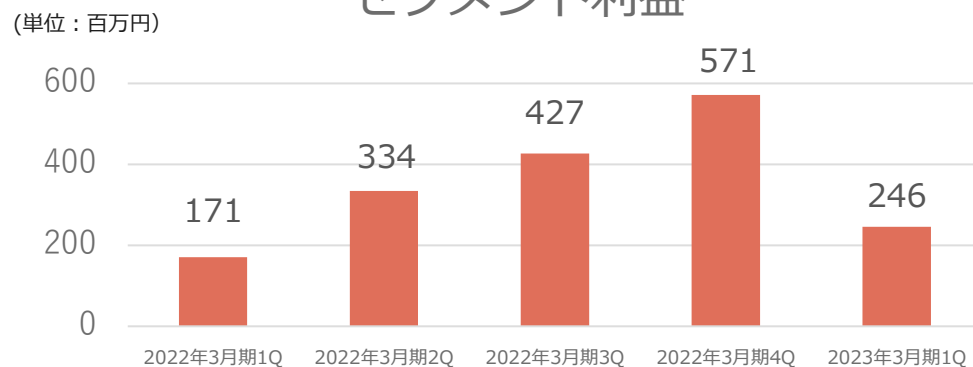


売上高

3,963百万円

前年同期比+20.0%

セグメント利益



セグメント利益

246百万円

前年同期比+43.7%

セグメント別概況 電子・デバイス（地域別売上高）



- 電子機器関連分野においては、主力市場である民生電子機器市場、白物家電市場共に前年比において減速しているものの、新規受注拡大を実現し、増収増益

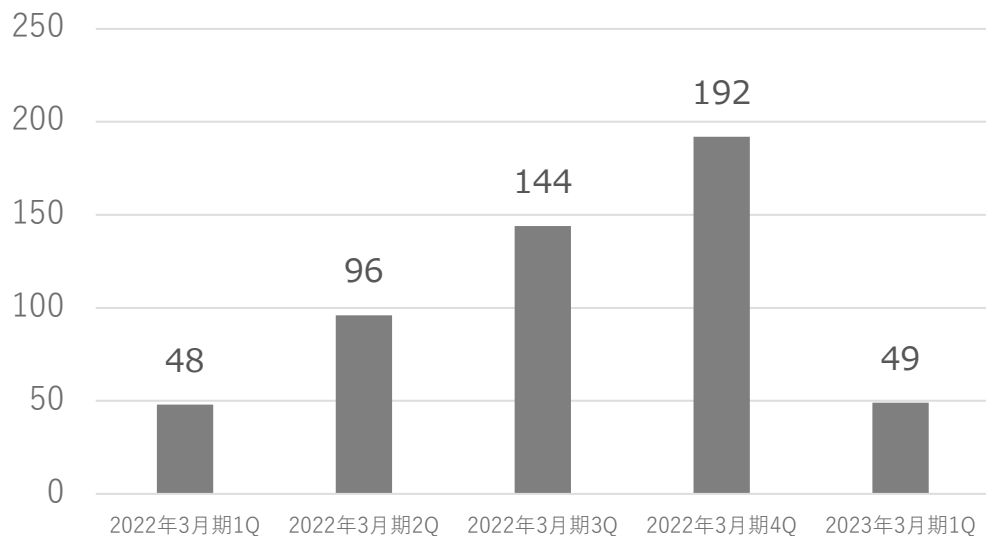
（単位：百万円）

所在地	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
香港 －電子部品、電子機器他の販売、 生産技術・品質管理支援	1,225	997	△227	△18.6%
タイ －電子部品、電子機器他の製造及び販売	1,095	1,757	+661	+60.4%
日本 －電子部品、電子機器他の販売、 生産技術・品質管理支援	397	454	+56	+14.2%
その他 －電子部品、電子機器他の製造及び販売	583	754	+171	+29.3%
合計	3,302	3,963	+661	+20.0%

▶ 前期から保有不動産に変動はなく、売上高、セグメント利益ともに横ばい

売上高

(単位：百万円)



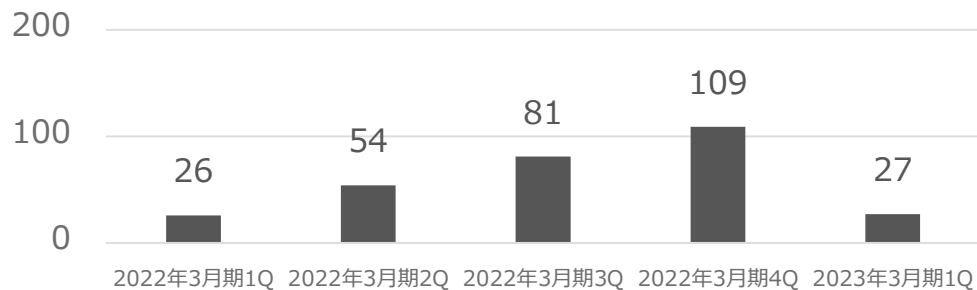
売上高

49百万円

前年同期比+**1.8%**

セグメント利益

(単位：百万円)



セグメント
利益

27百万円

前年同期比+**5.7%**

2023年3月期第1四半期 セグメント別業績概要



(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		前年同期比		進捗率 (対通期 予想)
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減額	増減率	
売上高	18,084	-	17,674	-	△409	△2.3%	21.6%
建材	10,360	57.3%	9,562	54.1%	△798	△7.7%	19.8%
産業資材	4,373	24.2%	4,099	23.2%	△273	△6.3%	21.1%
電子・デバイス	3,302	18.3%	3,963	22.4%	+661	+20.0%	27.9%
賃貸不動産	48	0.3%	49	0.3%	+0	+1.8%	24.5%
営業利益	256	1.4%	188	1.1%	△68	△26.6%	10.5%
建材	49	-	△38	-	△87	-	-
産業資材	9	-	△47	-	△57	-	-
電子・デバイス	171	-	246	-	+75	+43.7%	54.9%
賃貸不動産	26	-	27	-	+1	+5.7%	27.7%

2. 2023年3月期 連結業績予想

売上高は前期比10.7%増の820億円
 当期純利益は14億円を見込む

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期 予想		前期比	
	額	売上高比	額	売上高比	増減額	増減率
売上高	74,054	-	82,000	-	+7,946	+10.7%
営業利益	1,547	2.1%	1,800	2.2%	+253	+16.3%
経常利益	1,840	2.5%	1,900	2.3%	+60	+3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,296	1.8%	1,400	1.7%	+104	+8.0%

2023年3月期 セグメント別連結業績予想（修正なし）



（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期		前期比	
	実績	売上高比	予想	売上高比	増減額	増減率
売上高	74,054	-	82,000	-	+7,946	+10.7%
建材	42,020	56.7%	48,200	58.8%	+6,180	+14.7%
産業資材	18,116	24.5%	19,400	23.7%	+1,284	+7.1%
電子・デバイス	13,724	18.5%	14,200	17.3%	+476	+3.5%
賃貸不動産	192	0.3%	200	0.2%	+8	+4.2%
営業利益	1,547	2.1%	1,800	2.2%	+253	+16.4%
建材	598	-	850	-	+252	+42.1%
産業資材	268	-	400	-	+132	+49.3%
電子・デバイス	571	-	450	-	△121	△21.2%
賃貸不動産	109	-	100	-	△9	△8.3%
経常利益	1,840	2.5%	1,900	2.3%	+60	+3.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,296	1.8%	1,400	1.7%	+104	+8.0%

3.株主還元

基本方針

連結配当性向40%以上 総還元性向50%
総還元額の下限は5億円

2023年
3月期

配当は140円(中間70円、期末70円)を予想

前期比 **10円** 増配



※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施。2016年度以前の1株当たり配当額は、株式併合後の金額で表示

本資料に関するお問い合わせ

高島株式会社 IR・広報窓口 ir@ta.tak.co.jp

URL <https://www.tak.co.jp/ja/ir/contact1.html>

■ 本資料の取り扱いについて

【見通しに関する注意事項】

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。